於ケル恐慌ノ吾國ニ及ボス影響ヲ正シク認識シテ鬪爭方針ヲ確立シ、之ヲ實踐ニ移スコトデアル、今ヤ第二次世界戰爭ガ勃發セントスル風雲ヲハランデ居ルガ、之ニ對スル吾等ノ態度ヲ決定スルコトハ實ニ重要ナコトデアルガ、世界各國ハ、インフレヲ通ジテ關稅ノ障壁ヲ高メルデアラフ、ソコデ各國ハ產業保護ノ爲メ植民地ノ獲得鬪爭ニ拍車ヲ加ヘルコトニナルデアラフ。吾ガ國ニ於テ軍閥金融資本家ガ如何ナル政策ヲトラフトモ、政治不安ハ到底除去出來サル狀態ニアル、又一般大衆ハ農村ニ於テハ肥料ノ騰貴、消費ノ減退ガアリ勞働階級ハ物價高ニヨル生活不安ガアリ、階級ノ對立ハ激化スルノミデアル、カカル重大時デアルカラ代議員諸君ハ最後マデ本大會ヲ守ラレン事ヲ希望スル」

各種委員ノ任命、祝辭ニ續イテ各支部聯合會ノ狀勢報告アリ、

休憩　午后二時開會

△祝電、祝辭ノ披露後、祝辭演說ニ移ル

財團法人協調會大阪支所